

2024年10月25日

株式会社 千葉銀行

千葉美装株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、千葉美装株式会社(代表取締役 白幡 進、本社:千葉県南房総市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の千葉美装株式会社は、本社を南房総市に、処理施設を同市と鋸南町に構える産業廃棄物の中間処理業者です。処理施設「エコRCセンター」では、がれき類をはじめ、廃プラスチック類、紙くず、繊維くずなどを、同「エコウッド」では、木くずや建設廃材を受け入れており、再生砕石製品やバイオマス発電の燃料などへ再資源化しています。また、「いつでも環境を想って」の企業理念のもと、持続的な社会づくりと地域の発展に貢献しています。2017年には「環境保護方針」を制定し、2018年には環境省が策定した「エコアクション21」の認証を取得しています。廃棄物の適正処理や再資源化の推進、最終処分量の削減に向けた作業工程の改善などに取り組んでいます。また、2022年には「ちばSDGsパートナー登録制度」に登録しており2024年度は優良産廃処理業者認定を取得しました。2025年には処理業許可においても優良認定制度へ申請を行う予定です。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

| | | | |
|-------|----------|---------|---------------|
| 貸出先 | 千葉美装株式会社 | 資金使途 | 設備資金 |
| 契約締結月 | 2024年9月 | 融資金額 | 105.6百万円 |
| 融資形態 | 証書貸付 | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTs^{※1}について】

| 設定内容 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 |
|----------------------------------|---------|---------|---------|---------|
| 売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円) | 89.1213 | 86.6483 | 84.1752 | 81.7022 |
| (参考) 2023年度比削減率 ^{※2} | ▲2.7% | ▲5.4% | ▲8.1% | ▲10.8% |

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年5月~2024年4月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績 91.5944 (t-CO2/億円)

以上